



100%選ばれている1on1支援クラウド

Kakeai

私たちKAKEAIのPurpose

あなたがどこで誰と共に生きようとも、
あなたの持つ人生の可能性を絶対に毀損させない。
No matter where you are,
No matter who you interact with,
Your life's potential shall never be suppressed.

属人的なまま放置され続けてきた「人への関わり方」
それにより、今この瞬間も世界中で発生している不幸。
私たちは「働く」における、1対1のコミュニケーションの掛け違いを世界中から無くし、
今とこれからを生きる一人ひとりの現実を変えます。

株式会社KAKEAI

- 2018年4月創業
- 資本金：12億3,824万円（資本準備金含む）
- 1on1・1対1コミュニケーション支援クラウド「Kakeai（カケアイ）」の開発・運営
- “次のHRテクノロジー”、“Work tech”として、実績・新規性を国内外から高くご評価いただいています。
 - 日本企業で初めて世界のHR テクノロジースタートアップ30社に選出
 - アジア太平洋地域における2019・2020・2021 HR テクノロジーサービス TOP10 選出
 - 国内HRテクノロジー関連アワード受賞多数
- 日本のみならず、ニューヨーク・ロンドン・シンガポール・香港等でも利用されています。
- 属人的なコミュニケーションによる非生産的な状況を変える複数の特許保有。



株式会社KAKEAI（顧問・アドバイザー）

顧問（経済学）

小島 武仁

東京大学大学院経済学研究科 教授／

東京大学マーケットデザインセンター所長



東京大学卒業後（経済学部総代）、2008年ハーバード大学経済学部博士。イェール大学、スタンフォード大学 教授などを経て2020年より東京大学経済学部教授、東京大学マーケットデザインセンター所長。専門分野は人と人や、人とモノ・サービスを適材適所に引き合わせる「マッチング理論」と、それを応用し社会制度の設計や実装につなげる「マーケットデザイン」

アドバイザー

鬼頭 秀彰



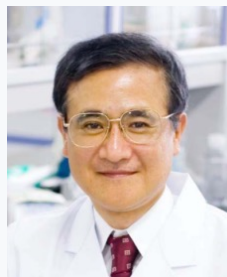
慶應義塾大学卒業後 1985年(株)リクルート入社。人材系事業の責任者等を経て2012年(株)リクルートホールディングス常務執行役員・(株)リクルートマーケティングパートナーズ代表取締役社長、2013年(株)スタッフサービス・ホールディングス・(株)スタッフサービス・(株)テクノ・サービス代表取締役社長、2018年(株)リクルートホールディングス顧問・(株)スタッフサービス・ホールディングス顧問

顧問（脳神経科学）

駒野 宏人

北海道大学大学院

客員教授



東京大学薬学部卒業後、同大学助手、米国スタンフォード大学・ミシガン大学医学部研究員、国立長寿医療研究センター室長、岩手医科大学薬学部神経科学分野教授を歴任。アルツハイマー病の発症や予防に関与する分子の解析を主な研究テーマとし、神経科学・脳科学分野の教育活動に従事。生きがいや意欲を引き出すコーチング活動も主催。

アドバイザー（AI・Data science）

William Laurent



ニューヨーク大学、コロンビア大学、バルーク大学講師（データサイエンス・インフォメーションアナリティクス）データアナリティクスとビジネスアーキテクチャーに関する多数の記事 Dashboard Insight Magazineに寄稿する他、Data Management Review Magazine、Information Management Magazineのレギュラーコラムニストとして執筆。

共同研究（HR tech）

岩本 隆

慶應義塾大学大学院

経営管理研究科 特任教授



東京大学卒業後、カリフォルニア大学ロサンゼルス校(UCLA)工学・応用科学研究科材料学・材料工学専攻Ph.D. 日本モトローラ(株)、日本ルーセント・テクノロジー(株)、ノキア・ジャパン(株)、(株)ドリームインキュベータを経て、2012年より現職。「産業プロデュース論」を専門領域として新産業創出に関わる研究を実施。(株)ドリームインキュベータ特別顧問等。

アドバイザー

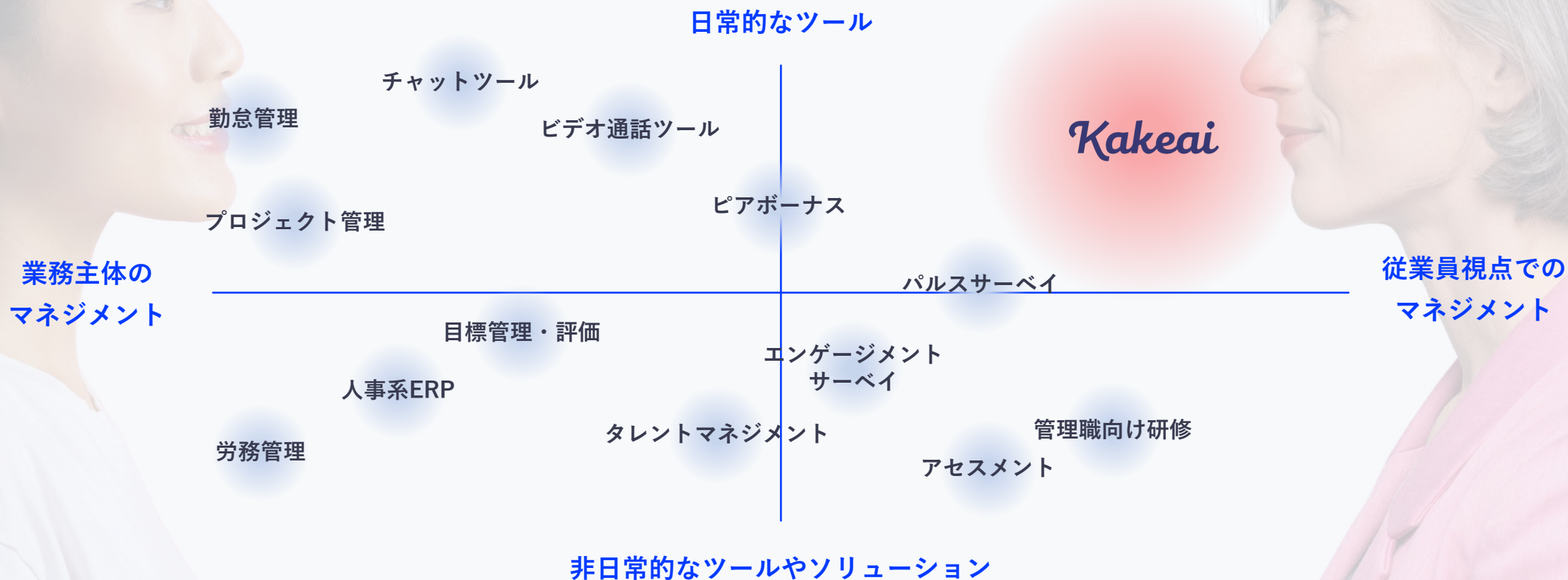
武井 章敏



早稲田大学卒業後、マツダ(株)にて、営業・海外での生産工場の立ち上げ・人材開発・人事制度の改革をリード。その後、アップルジャパン合同会社、(株)ファーストリテイリングにて人事部長を歴任。2012年から2020年3月末までアクセンチュア執行役員人事本部長 兼 グローバルHRマネジメントコミティメンバー。コラボレーション&イノベーションを主軸にデジタル&ヒューマンな”働き方改革”を促進。株式会社 Interaction Pro 代表取締役。

日常的な上司部下コミュニケーション

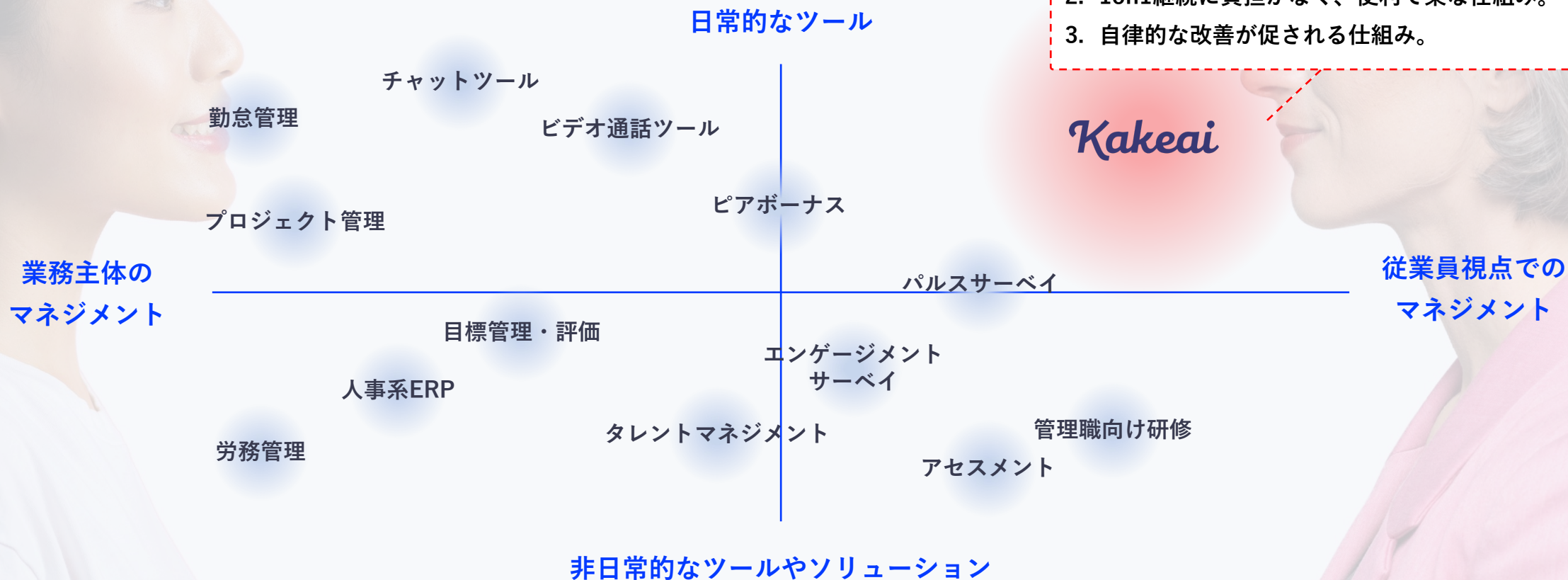
- 1on1支援クラウド「Kakeai」は、従業員視点でのマネジメントを日常的に支えるツールです。



日常的な上司部下コミュニケーション

- 他の1on1ツールや、タレントマネジメントシステムに付属している1on1機能と比較検討された場合、100%選定されている理由は3点です。

1. 本音と言える／聞ける、仕組み。
2. 1on1継続に負担がなく、便利で楽な仕組み。
3. 自律的な改善が促される仕組み。



1on1支援クラウド「Kakeai」 | ご利用企業（一部）

- 他サービスとの比較検討になった場合100%選定。
- ご利用の背景はさまざま（事業環境変化への対応、マネジメント力強化、エンゲージメント、離職、1on1の効果アップ、生産性向上、ジョブ型移行、新しい働き方への対応、上司部下コミュニケーションのDX…）

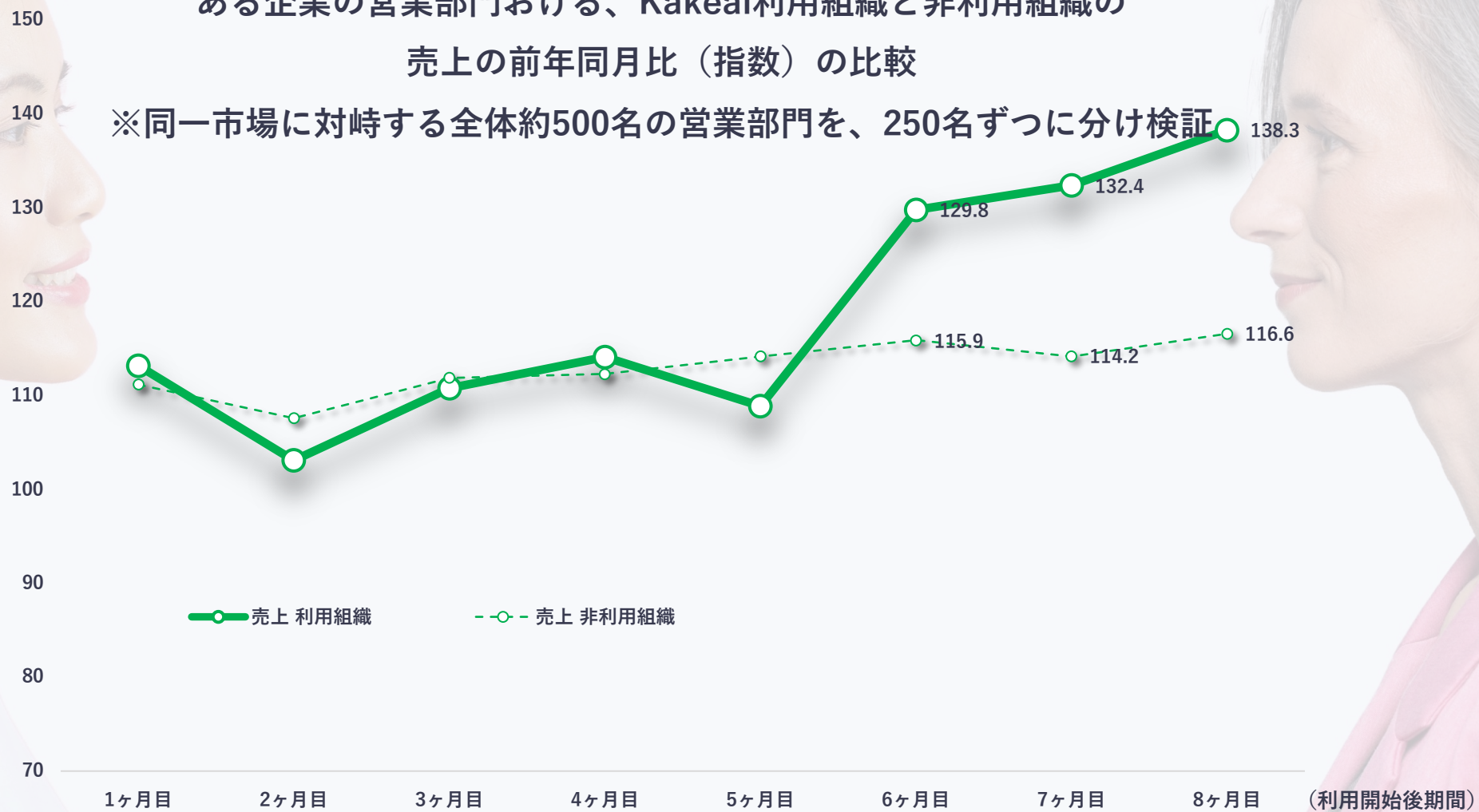
ご利用中の企業（一部）

- | | | |
|--------------------|----------|------------------------------|
| • 伊藤忠商事 | • 三井物産 | • 富士通 |
| • 日本電気 | • 住友商事 | • 朝日生命 |
| • 朝日新聞社 | • NTTドコモ | • 農林中央金庫 |
| • みずほリサーチ&テクノロジーズ | • JT | • リコージャパン |
| • 三井住友DSアセットマネジメント | • INPEX | • NTTコミュニケーションズ |
| • オムロングループ | • 日本郵船 | • Toyota Tsusho Asia Pacific |
| • 日立ハイテク | • INTEC | • アサヒグループホールディングス |
| • GROOVE X | • BASE | …etc. |

効果（売上に対する影響）

ある企業の営業部門における、Kakeai利用組織と非利用組織の
売上の前年同月比（指数）の比較

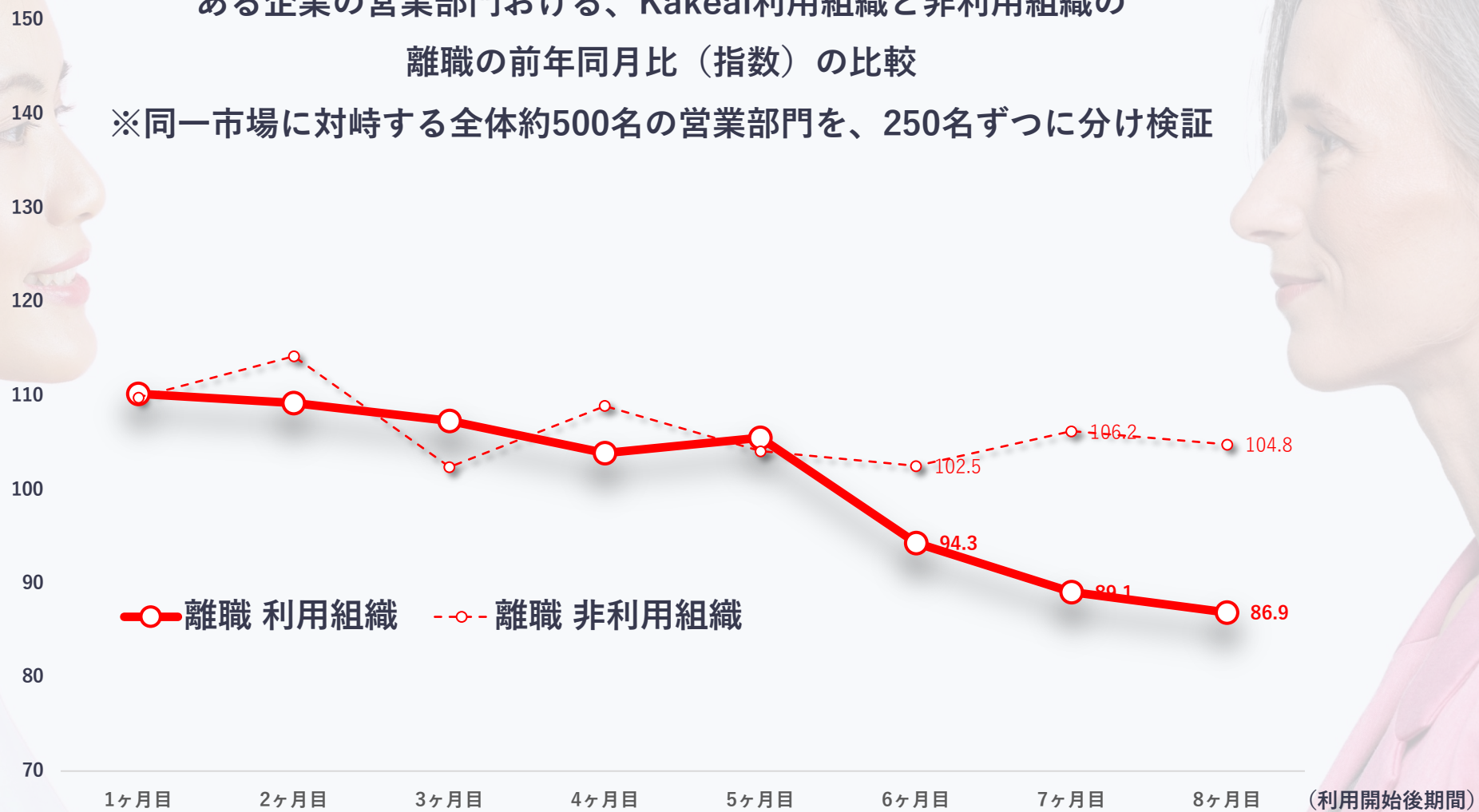
※同一市場に対峙する全体約500名の営業部門を、250名ずつに分け検証



効果（離職に対する影響）

ある企業の営業部門における、Kakeai利用組織と非利用組織の
離職の前年同月比（指数）の比較

※同一市場に対峙する全体約500名の営業部門を、250名ずつに分け検証



効果（コミュニケーションの感じ方大幅改善）

ユーザーアンケート結果（回答323名）

対話がスムーズになった

79.8%

対話の質の向上を感じる

86.6%

心理的・物理的な負担が減った

84.5%

効果（定性 | 代表的な声）

「部下」としての利用について

- 上司にはっきり言いにくい「期待している対応」を選ぶだけで伝えられて**本音が話せる**。
- **こんなことも上司に話していいんだ／いつでも話せるんだ、という安心感がある**。
- 仕組みによって、**1on1をどう活かすか考えるようになり、1on1が自分の時間に変わった。ミーティングも生産的になった**。
- 1on1の前に自分自身が選んだ「トピック」や「上司に期待する対応」次第で、上司の対応が変わり、**ミーティングを自分の責任としてコントロール**できている感覚がある。
- 心理的にも、物理的にも**負担が減った**。

効果（定性 | 代表的な声）

「上司」としての利用について

- 本音が掴める。
- 部下が考えて1on1に臨むようになり、早く核心に到達できている。
- 部下が何を選んでいるか事前に一瞬目を通すだけで1on1の場の作り方が変わる。
- 1on1以外の日常のマネジメントに活かしていることが大きな価値。
- 業務の管理や数字達成のための指示が減った。
- 結果を振り返り、自分の想定や感覚とのギャップを確認し、次月に活かしている。
- 心理的にも、物理的にも負担が減った。

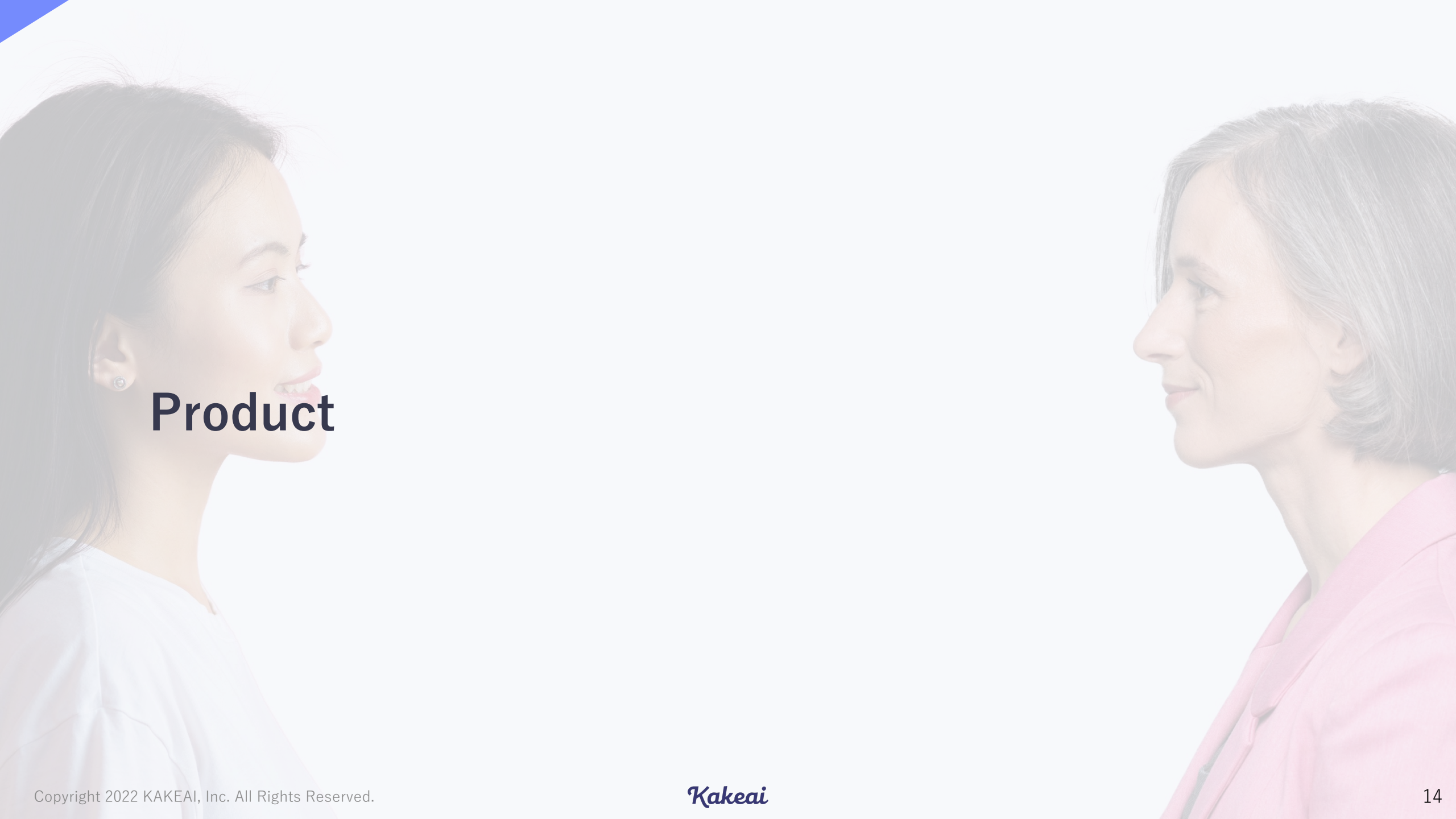
効果（定性 | 代表的な声）

「人事や、エグゼクティブ」としての利用について

- 現場の実態が掴める。

自分の想定との乖離を確認し、組織状態やマネジャー個々の課題について、自身の見立ての調整に活かしている。

したがって、当然、組織や個人に対する支援や関わり方がシャープになった。

A background image featuring two women in profile, facing each other. The woman on the left is younger with dark hair, wearing a white top. The woman on the right is older with grey hair, wearing a pink top. The word "Product" is overlaid on the left side.

Product

プロダクト | シンプルな仕組みで1対1コミュニケーションを支える

日常的な1on1を
十分に支える
Basic機能

負担を減らし
対話の質を高める

1on1

サーベイを
1on1に接続する

Monthly
hearing

マネジャーの持つ
ナレッジを活かし合う

ナレッジ

より深い1on1を
実現する
Option機能

個人を適切に捉え
関わり方を変える

アセスメント

成長支援の対話を
サポートする

すり合わせ

プロダクト | シンプルな仕組みで1対1コミュニケーションを支える

日常的な1on1を
十分に支える
Basic機能

負担を減らし
対話の質を高める

1on1

サーベイを
1on1に接続する

Monthly
hearing

マネジャーの持つ
ナレッジを活かし合う

ナレッジ

より深い1on1を
実現する
Option機能

個人を適切に捉え
関わり方を変える

アセスメント

成長支援の対話を
サポートする

すり合わせ

1on1 | 負担を減らし、対話の質を高める

1on1の前

1on1中

1on1の後

1ヶ月に1度

部下やメンティー

〈カレンダーをみて予定を入れる〉

- 依頼をする側は、OutlookやGoogleカレンダーと同期されたKAKEAI内の画面から、空いている時間をクリック。

The screenshot displays the Kakeai People web application. On the left, a sidebar lists users and navigation options like '1on1Memo' and 'ToDo'. The main area shows a calendar for January 2022. A modal window titled '1on1の日程' (1on1 Schedule) is open, showing a date picker for 2022/01/21 and a time slot of 13:30 to 14:00. The modal has two radio buttons: '繰り返さない' (Do not repeat) which is selected, and '繰り返す' (Repeat). There are 'キャンセル' (Cancel) and 'OK' buttons at the bottom of the modal. The background calendar shows various events, some in red and some in blue, indicating different types of meetings or tasks.

1on1 | 負担を減らし、対話の質を高める

1on1の前

1on1中

1on1の後

1ヶ月に1度

部下やメンティー

〈事前にトピックと求めている対応を選ぶだけ〉

- 依頼をする側は、ここで少し特徴的な事前準備をしてもらいます。自分が何を話したいのか（トピック）と、トピックごとに、相手にどんな対応をの求めているか？の2つの選択です。選ぶだけでOKです。
- 複数のトピックを選択できます。
- 企業単位で選択肢となるトピックのカスタマイズも可能です。
- とてもシンプルな仕組みですが、「相手にはっきり言えない要望を選ぶだけで伝えられる」「事前に少し考えることで、ミーティングの時間が生産的になる」「こんな話しをしていんだという安心感がある」このようなお声をいただきます。

The screenshot shows the Kakeai 1on1 interface in a web browser. The URL is stg.kakeai.com/people/one_on_one-8815d795-f853-41af-bacf-1c40adedd5d4/1on1?create=true. The interface is for a manager named 課長太郎 (Kachan Taro) and a mentee named Your Manager. The left sidebar contains navigation links: Notifications, People (with a list of names including 課長太郎, 課長三郎, 吉本美紀, 菊池誠也, 奥田早紀, 藤井翼, 鈴木正光, 矢本玲奈), 1on1Memo, ToDo, Profile/Settings, お問い合わせ, and ヘルプページ. The main content area has tabs for 今後の1on1, 1on1履歴, 1on1Memo, ToDo, メッセージ, and プロフィール. The 今後の1on1 tab is active, showing a form with the following options: 人間関係 (unchecked), 心身の状態 (unchecked), 今後のキャリア (checked), 具体的なアドバイスが欲しい (radio button selected and circled in green), 一緒に考えてほしい (radio button), 話を聞いてほしい (radio button), 意見を聞きたい (radio button), 報告したい (radio button), and その他 (radio button). Below these are sections for スキルや力の向上 (unchecked), プライベート (unchecked), and 会社や部署の事 (unchecked). A message box at the bottom right says: 「よう！1on1までの間も、1on1中も、1on1後も編集できます。」. On the right side, there is a vertical sidebar with a profile picture, the text NEW 1on1, Schedule, Agenda, and a button labeled 設定完了.

1on1 | 負担を減らし、対話の質を高める

1on1の前

1on1中

1on1の後

1ヶ月に1度

上司やメンター

〈事前に軽く目を通すだけ〉

- 依頼ミーティングが設定されると、お互いのOutlookカレンダーやGoogleカレンダーに反映され、相手にはTeamsやSlackやメールでお知らせが届きます。
- 特に相手が部下の場合「ミーティングを入れられたはいけれど、何を話すんだろう。不安だな。うまく対応できるのか。辞めるとでもいうのか...」そんな気の重さもあるでしょう。
- ミーティングを申し込まれた側には、KAKEAIが3つのヒントを提示します。

The screenshot displays the Kakeai 1on1 interface. On the left is a sidebar with navigation options: Notifications, People (listing team members like 安藤多香子, 菊池誠也, etc.), 1on1Memo, ToDo, for Manager, Data, Knowledge, Profile/Settings, お問い合わせ, and ヘルプページ. The main content area is titled '安藤多香子 Your Member' and shows tabs for '今後の1on1', '1on1履歴', '1on1Memo', 'ToDo', 'メッセージ', and 'プロフィール'. Under '今後の1on1', there are checkboxes for '心身の状態' and '今後のキャリア'. The '今後のキャリア' section includes radio button options: '具体的なアドバイスが欲しい', '一緒に考えてほしい', '話を聞いてほしい', '意見を聞きたい', '報告したい', and 'その他'. Below these are hints and tips for the meeting, such as 'このテーマは課長太郎さんにとって得意なもの? 苦手なもの?' and '参考になりそうなTips (世界のマネジャーやメンターから課長太郎さんへ!)'. A chat window at the bottom shows a message from 安藤多香子: '自分のためにもプロジェクトをしっかりと活かしていきたいと思っていて、ひとまず少し話を聞いてください!'. On the right, a sidebar shows the next 1on1 session details for 安藤多香子: '次回1on1 2022/01/21 (Fri) 13:30 - 14:00', with buttons for '対面で1on1開始', 'Kakeaiのビデオ通話で1on1開始', 'Meet', and 'その他のビデオ通話ツールで開始'.

1on1 | 負担を減らし、対話の質を高める

1on1の前

1on1中

1on1の後

1ヶ月に1度

上司やメンター

〈事前に軽く目を通すだけ〉

- 依頼ミーティングが設定されると、お互いのOutlookカレンダーやGoogleカレンダーに反映され、相手にはTeamsやSlackやメールでお知らせが届きます。
- 特に相手が部下の場合「ミーティングを入れられたはいけれど、何を話すんだろう。不安だな。うまく対応できるのか。辞めるとでもいうのか...」そんな気の重さもあるでしょう。
- ミーティングを申し込まれた側には、KAKEAIが3つのヒントを提示します。

1

もちろん、
求められている対応がわかる。

The screenshot shows the Kakeai web interface for a 1on1 session. The left sidebar contains navigation links: Notifications, People (with a list of names including 安藤多香子), 1on1Memo, ToDo, for Manager, Data, Knowledge, Profile/Settings, お問い合わせ, and ヘルプページ. The main content area is titled '安藤多香子 Your Member' and shows a '今後の1on1' (Upcoming 1on1) section. It includes a '心身の状態' (Mental/Physical State) section with a '今後のキャリア' (Future Career) section. The '今後のキャリア' section has three radio button options: '具体的なアドバイスが欲しい' (I want specific advice), '一緒に考えてほしい' (I want you to think with me), and '話を聞いてほしい' (I want you to listen to me). The '話を聞いてほしい' option is selected. Below this, there is a 'ヒント' (Hint) section with a message from the manager: 'このテーマは課長太郎さんにとって得意なもの？ 苦手なもの？' (Is this topic something you're good at, Mr. Taro? Something you're bad at?). It also includes a '参考になりそうなTips' (Tips that might be helpful) section with three tips: '相手の状況をイメージしながら、勝手に解釈をしないように気をつけた' (While imagining the other person's situation, be careful not to interpret things on your own), '「その年次なら・・・」「普通は・・・」といった発言をしないように注意した' (Be careful not to make statements like 'For that year...', 'Normally...'), and 'できていることは、できていると。背中を押してあげるように意識した' (Be aware of what is being done, and be aware of pushing them from behind). The right sidebar shows a '対面1on1開始' (Start Face-to-Face 1on1) button, a 'Kakeaiのビデオ通話で1on1開始' (Start 1on1 with Kakeai Video Call) button, a 'Meet' button, and a 'その他のビデオ通話ツールで開始' (Start with other video call tools) button. A red line connects the '話を聞いてほしい' option to the 'Meet' button.

1on1 | 負担を減らし、対話の質を高める

1on1の前

1on1中

1on1の後

1ヶ月に1度

上司やメンター

〈事前に軽く目を通すだけ〉

- 依頼ミーティングが設定されると、お互いのOutlookカレンダーやGoogleカレンダーに反映され、相手にはTeamsやSlackやメールでお知らせが届きます。
- 特に相手が部下の場合「ミーティングを入れられたはいけれど、何を話すんだろう。不安だな。うまく対応できるのか。辞めるとでもいうのか...」そんな気の重さもあるでしょう。
- ミーティングを申し込まれた側には、KAKEAIが3つのヒントを提示します。

2 自分自身が得意なテーマか、苦手なテーマかがわかる！

The screenshot displays the Kakeai 1on1 interface. On the left is a sidebar with navigation options: Notifications, People (listing team members like 安藤多香子, 菊池誠也, etc.), 1on1Memo, ToDo, for Manager, Date, Knowledge, Profile/Settings, お問い合わせ, and ヘルプページ. The main content area is titled '安藤多香子 Your Member' and shows tabs for '今後の1on1', '1on1履歴', '1on1Memo', 'ToDo', 'メッセージ', and 'プロフィール'. Under '今後の1on1', there are checkboxes for '心身の状態' and '今後のキャリア'. The '今後のキャリア' section contains radio button options for various preferences: '具体的なアドバイスが欲しい', '一緒に考えてほしい', '話を聞いてほしい', '意見を聞きたい', '報告したい', and 'その他'. Below these is a 'ヒント' (Hint) section with a message about the theme and a list of tips with upvote counts. At the bottom, there are chat bubbles from 安藤多香子 and 課長太郎. On the right side of the interface, a sidebar shows the next 1on1 session details for 安藤多香子 on 2022/01/21 (Fri) 13:30 - 14:00, with buttons for '対面で1on1開始', 'Kakeaiのビデオ通話で1on1開始', 'Meet', and 'その他のビデオ通話ツールで開始'.

1on1 | 負担を減らし、対話の質を高める

1on1の前

1on1中

1on1の後

1ヶ月に1度

上司やメンター

〈事前に軽く目を通すだけ〉

- 依頼ミーティングが設定されると、お互いのOutlookカレンダーやGoogleカレンダーに反映され、相手にはTeamsやSlackやメールでお知らせが届きます。
- 特に相手が部下の場合「ミーティングを入れられたはいけれど、何を話すんだろう。不安だな。うまく対応できるのか。辞めるとでもいうのか...」そんな気の重さもあるでしょう。
- ミーティングを申し込まれた側には、KAKEAIが3つのヒントを提示します。

3 他の会社も含めた、社会のマネジャーのTipsがレコメンドされる！

The screenshot shows the Kakeai 1on1 interface. On the left is a sidebar with navigation options: Notifications, People (listing team members), 1on1Memo, ToDo, for Manager, Data, Knowledge, Profile/Settings, お問い合わせ, and ヘルプページ. The main area is titled '安藤多香子 Your Member' and has tabs for '今後の1on1', '1on1履歴', '1on1Memo', 'ToDo', 'メッセージ', and 'プロフィール'. Under '今後の1on1', there is a checklist: '心身の状態' (unchecked) and '今後のキャリア' (checked). Below this are radio button options for the meeting goal: '具体的なアドバイスが欲しい', '一緒に考えてほしい', '話を聞いてほしい' (selected), '意見を聞きたい', '報告したい', and 'その他'. A hint box states: 'ヒント (相手には表示されていません。マネジャーにだけ表示されます) このテーマは課長太郎さんにとって得意なもの? 苦手なもの?'. Below the hint is a section titled '参考になりそうなTips (世界のマネジャーやメンターから課長太郎さんへ!)' containing three tips with upvote counts: 1. '相手の状況をイメージしながら、勝手に解釈をしないように気をつけた' (135 upvotes), 2. '「その年次なら・・・」「普通は・・・」といった発言をしないように注意した' (208 upvotes), 3. 'できていることは、できていると。背中を押してあげるように意識した' (202 upvotes). At the bottom, there are chat bubbles from '安藤多香子' and '課長太郎'. On the right side of the interface, there is a sidebar for the upcoming 1on1 with the member's name, date/time, and buttons for '対面で1on1開始', 'Kakeaiのビデオ通話で1on1開始', 'Meet', and 'その他のビデオ通話ツールで開始'.

1on1 | 負担を減らし、対話の質を高める

1on1の前

1on1中

1on1の後

1ヶ月に1度

上司やメンター

部下やメンティー

〈効果的・効率的な1on1、積み上がる1on1〉

- 依頼ミーティングの時間が近づけば、TeamsやSlackやメールでお知らせ。
リンクをクリックすると、ミーティングが始まります。
- ビデオ通話機能も内蔵、設定されているトピック×対応に沿ってストレスフリーでスムーズな対話をしつつ、完全に同期されたメモスペースで必要なことを共同編集して次の1on1へ活かしたり、必要に応じて二人の間での宿題を設定したり、自分にしか見えないメモのスペースに備忘を残したり。
1on1が積み上がります。

The screenshot displays the Kakeai 1on1 interface. On the left is a sidebar with navigation options: Notifications, People (listing users like 安藤多香子, 菊池誠也, etc.), 1on1Memo, ToDo, for Manager, Data, Knowledge, Profile/Settings, お問い合わせ, and ヘルプページ. The main content area is titled '安藤多香子さんの1on1実施中' (1on1 with Ms. Ando Takako) and shows a timeline for '2022/01/14 16:30~17:00'. Below this is the 'Agenda (テーマ)' section with a 'トピック' (Topic) list. The selected topic is '業務の進捗や進め方' (Business progress and execution), with a sub-option '具体的なアドバイスが欲しい' (I want specific advice) circled in green. Other options include '一緒に考えてほしい' (I want you to think with me), '話を聞いてほしい' (I want you to listen to me), '意見を聞きたい' (I want to hear your opinion), '報告したい' (I want to report), and 'その他' (Others). A hint box at the bottom provides context: 'このテーマは課長太郎さんにとって得意なもの？ 苦手なもの？' (Is this theme something Mr. Taro is good at? Bad at?). It also includes tips for both managers and mentees, such as '自分がサポートできることと一緒にアドバイス' (Give advice together with what you can support) and 'いつまでに、何をすべきかを具体的に。やり方だけでなく気持ちの後押しも忘れない！' (Specify when and what to do. Don't forget to encourage the mood, not just the method!). On the right, a video call window shows a woman, with controls for settings, video, microphone, and screen sharing.

1on1 | 負担を減らし、対話の質を高める

1on1の前

1on1中

1on1の後

1ヶ月に1度

部下やメンティー

〈付度せずに感じたままをクリック〉

- ミーティングを終了するボタンで終了。
ミーティングを申し込んだ相手には、終了後に「すっきりしたか？」をライトに聞きます。
- 誰がどう答えたかは、もちろんミーティングした相手にも、システムの管理者にも一切みえない仕組みです。
※ミーティングの事前のヒントとして、顔のマーク（得意や苦手を表す）をご紹介しました。このボタンの押された度合いが材料のひとつになっています。

5段階ですっきりした度合いを選択。
誰がどう答えたかは、誰にも一切非公開！



1on1 | 負担を減らし、対話の質を高める

1on1の前

1on1中

1on1の後

1ヶ月に1度

上司やメンター

〈上司自身が行動改善の材料を得る〉

- きちんと対話は相手に届いているのか？なんだか自分と会話してもいまいちだと思われているのではないかとどこをどう変えたらいいか？
こんな心配をされる方もいらっしゃるでしょう。
- KAKEAIからは、月に1度TeamsやSlackやメールへお知らせが届きます。
クリックすると、こんな画面が開きます。
- 部下全体の1on1の傾向や、得意や苦手を表しているグラフです。
- リモートワークでは、関わり方のズレに気づきにくく、関係の修復も難しいものです。
早め早めの関わり方の調整に活かします。



1on1 | 負担を減らし、対話の質を高める

1on1の前

1on1中

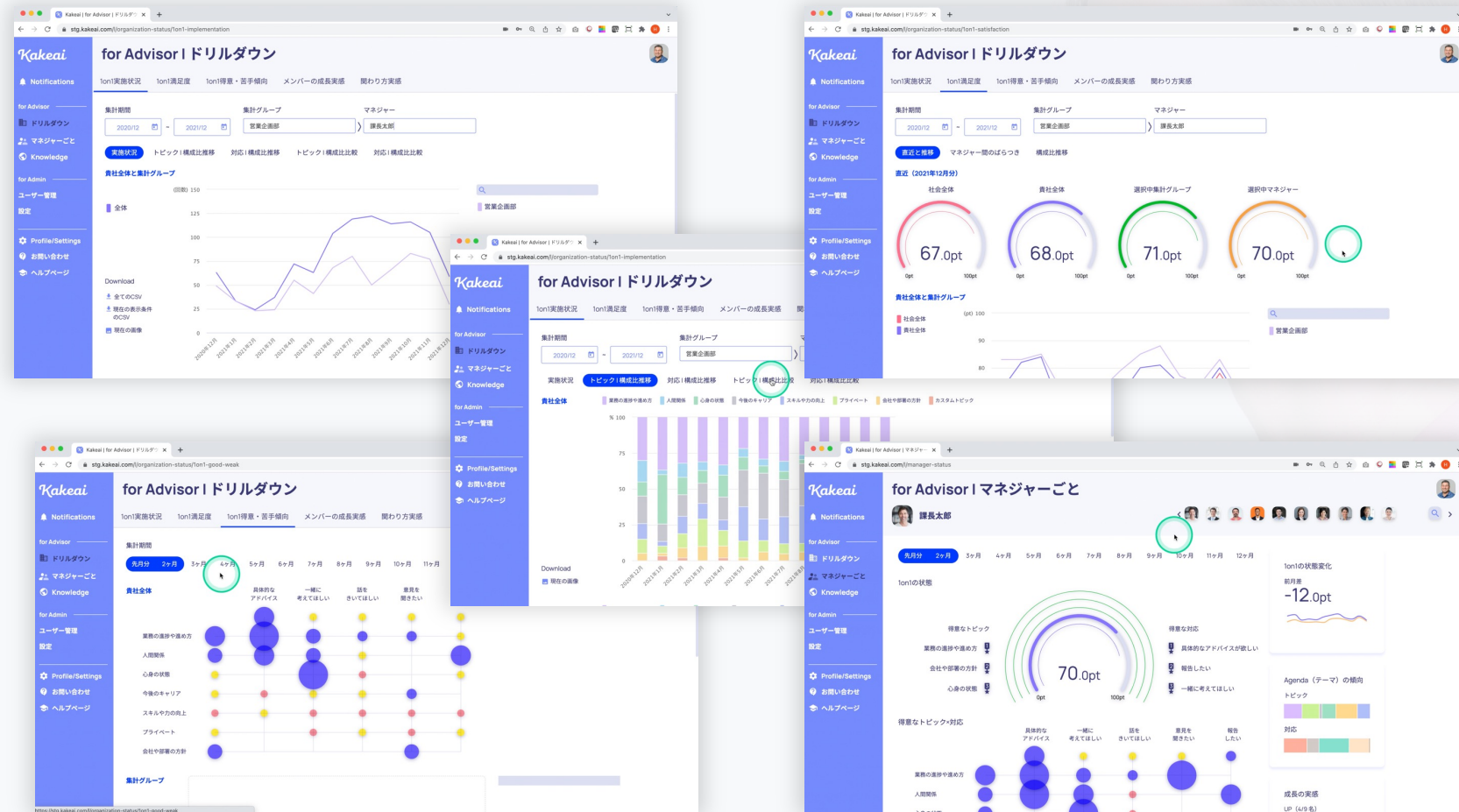
1on1の後

1ヶ月に1度

経営・人事・現場管理職の上司

〈現場管理職への具体的な支援や指導に活かす〉

- 例えば、経営や人事、また部長や事業部長の皆様、人にも、月に1度TeamsやSlackやOutlookでお知らせが届きます。
- 前月や過去の1on1実施の状況や、トピックや、求める対応の傾向を俯瞰的に確認することができます。
- 現場の実態を掴み、具体的で的確な現場管理職支援や、組織ごとの特徴を踏まえた施策検討へつなげられます。



プロダクト | シンプルな仕組みで1対1コミュニケーションを支える

日常的な1on1を
十分に支える
Basic機能

負担を減らし
対話の質を高める

1on1

サーベイを
1on1に接続する

Monthly
hearing

マネジャーの持つ
ナレッジを活かし合う

ナレッジ

より深い1on1を
実現する
Option機能

個人を適切に捉え
関わり方を変える

アセスメント

成長支援の対話を
サポートする

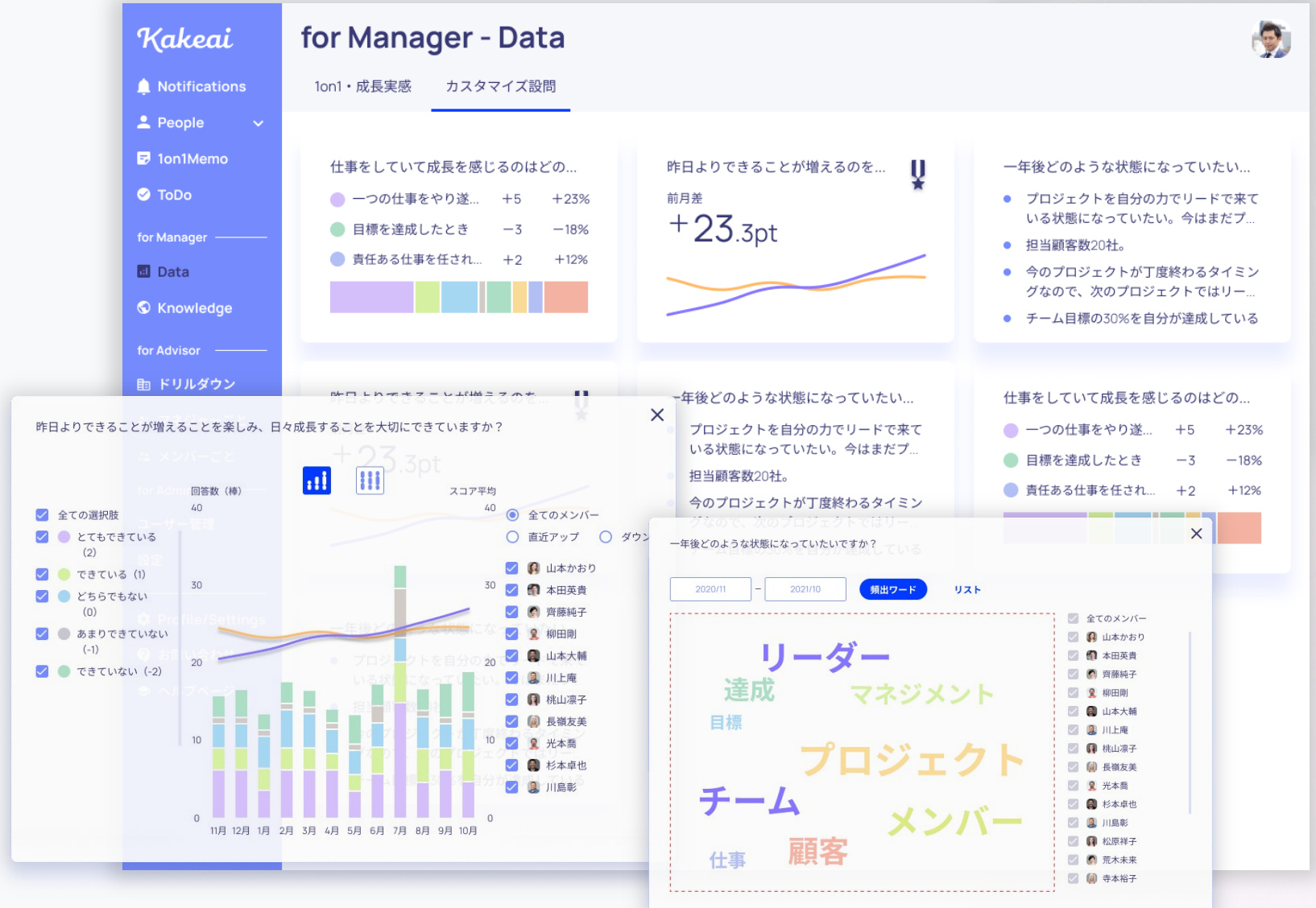
すり合わせ

Monthly hearing | サーベイを1on1に接続する

上司やメンター

部下やメンティー

- 月に1度のサーベイ機能があります。
- デフォルトでは、成長の実感を確認する1問が用意されています。
(先月を振り返って、どの程度成長を実感しますか? とても実感する～全く実感しない 8段階)
- 設問を追加することも可能です。
- 追加した設問は、マネジャーへ公開する／公開しないを設定できます。
- 別のツールで実施しているパルスサーベイ等を廃止し、従業員の負担やコストを下げつつ、サーベイを1on1やメンバーへの日常的な関わり方にしっかり接続することも可能です。



プロダクト | シンプルな仕組みで1対1コミュニケーションを支える

日常的な1on1を
十分に支える
Basic機能

負担を減らし
対話の質を高める

1on1

サーベイを
1on1に接続する

Monthly
hearing

マネジャーの持つ
ナレッジを活し合う

ナレッジ

より深い1on1を
実現する
Option機能

個人を適切に捉え
関わり方を変える

アセスメント

成長支援の対話を
サポートする

すり合わせ

ナレッジ | マネジャーの持つナレッジを活かし合う

上司やメンター

マネジャー個人が持つ具体的な工夫を蓄積し、展開。

社内だけではなく、社外のマネジャーのナレッジも表示。

投稿は、社外まで公開／社内まで／社内の特定のグループ等の選択可能。

自社独自のタグ設定も可能。

プロダクト | シンプルな仕組みで1対1コミュニケーションを支える

日常的な1on1を
十分に支える
Basic機能

負担を減らし
対話の質を高める

1on1

サーベイを
1on1に接続する

Monthly
hearing

マネジャーの持つ
ナレッジを活かす

ナレッジ

より深い1on1を
実現する
Option機能

個人を適切に捉え
関わり方を変える

アセスメント

成長支援の対話を
サポートする

すり合わせ

アセスメント | 個人を適切に捉え、関わり方を変える

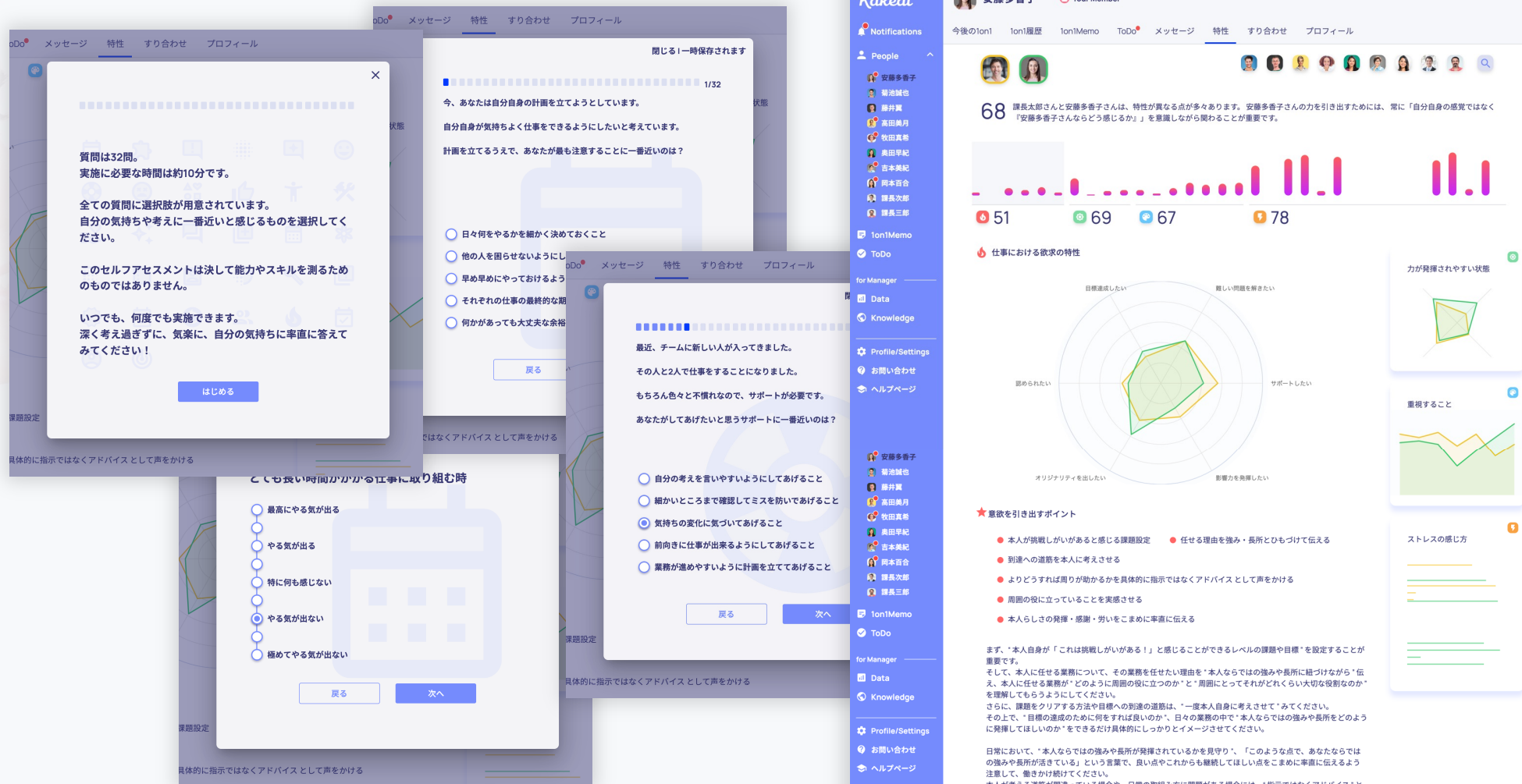
上司やメンター

部下やメンティー

脳科学に基づくセルフアセスメントで、それぞれのメンバーの特性と関わり方のポイントを掴む。相互理解を早める。

約10分で完了するセルフアセスメントにマネジャーとメンバー双方が回答することで、仕事における「欲求」「力を発揮しやすい状態」「重視すること」「ストレスの感じ方」の、お互いの違いを可視化。

マネジャーには各メンバーへの関わり方のポイントをサジェスト。



プロダクト | シンプルな仕組みで1対1コミュニケーションを支える

日常的な1on1を
十分に支える
Basic機能

負担を減らし
対話の質を高める

1on1

サーベイを
1on1に接続する

Monthly
hearing

マネジャーの持つ
ナレッジを活かす

ナレッジ

より深い1on1を
実現する
Option機能

個人を適切に捉え
関わり方を変える

アセスメント

成長支援の対話を
サポートする

すり合わせ

すり合わせ | 成長支援の対話をサポートする

ターゲット時期の入力

本人の意思の入力

力やスキルの認識合わせ

プラン設定

上司やメンター

〈考えて欲しい将来のターゲット時期を入力〉

- 部下自身に考えて欲しいターゲット時期を入力します（例えば、3年後や10年後。例えば、次の等級に上がって欲しいタイミング等）
- 部下にそのターゲット時期における「自分自身のありたい姿」を入力してもらうために、KAKEAIからメール等で部下ご本人へ自動的に依頼します。

The screenshot displays the Kakeai application interface. On the left is a blue sidebar with navigation links: People, ToDo, Memo, Data, and Knowledge. The main content area is titled '安藤幸子 Your Staff' and includes tabs for '今後の1on1', '1on1履歴', 'ToDo', 'メッセージ', 'Memo', '特性', 'すり合わせ' (selected), and '気づき'. A blue button labeled '未完成のすり合わせ' is visible. An information icon (i) is followed by a message: 'Step1です。まずマネジャーの本田英貴さんが、安藤幸子さんにイメージして欲しい時期「〇年〇ヶ月後」を入力してください。「入力を完了ボタン」を押すと、Kakeaiから安藤幸子さんへお知らせのメール等を送り、「〇年〇ヶ月後のありたい姿」の入力を促します。'. Below this, 'Step1' shows a form for '安藤幸子さんの' followed by input fields for '年' and 'ヶ月' after which '後' (years/months later), and a button '入力完了'. 'Step2' is '〇年〇ヶ月後のありたい姿' and 'Step3' is '「現在の力・将来必要であると思う状態」と「支援プラン」'. A section titled 'グレード2' contains a text box for 安藤幸子 to describe their desired future self and a circular radar chart with eight axes: 仮説構築力, 巻き込む力, やり抜く姿勢, 計画を修正する力, 当事者意識, 顧客視点, 合意形成する力, and 仮説構築力. The chart has concentric circles for rating levels.

すり合わせ | 成長支援の対話をサポートする

ターゲット時期の入力

本人の意思の入力

力やスキルの認識合わせ

プラン設定

部下やメンティー

〈考えて欲しい将来のターゲット時期を入力〉

- ○年○ヶ月後のありたい姿を記入してもらいます。

Kakeai

People ▼

- 山本かおり
- 本田英貴
- 齊藤純子
- 柳田剛
- 近藤大介
- 川上庵
- 桃山凜子
- 長嶺友美

ToDo

Memo

Data

Knowledge

本田英貴 Your Manager

今後の1on1 1on1履歴 ToDo メッセージ Memo 特性 すり合わせ 気づき

未完成のすり合わせ

本田英貴さんが安藤幸子さんにイメージして欲しい時期「○年○ヶ月後」を入力しました。
安藤幸子さんの、「○年○ヶ月後のありたい姿」を入力してください。「入力を完了ボタン」を押すと、Kakeaiから本田英貴さんへお知らせのメール等を送り、Step3の入力を促します。

Step1 安藤幸子さんの 3 年 0 <2024年11月> へ向けて

Step2 3年0ヶ月後（2024年11月）のありたい姿

Step3 「現在の力・将来必要であると思う状態」と「支援プラン」

グレード2

安藤幸子

担当している仕事を着実に進めることや、より効率を高めるためのアイデアを出すことはできるようになってきたように感じているが、3年後は子供が小学校に上がることもあり、生活のパターンが変わると思うので、フレキシブルに家庭のことに対応できるような力をしっかりとつけておきたい。
まずは、しっかりとチームのメンバーに頼ってもらえる存在、一緒に働いていて助かると思ってもらえる存在になりたい。
仕事はずっと続けていきたいので、年齢や年次を考えても、できればチームを率いる立場でいたい。

仮説構築力

巻き込む力

やり抜く姿勢

計画を修正する力

当事者意識

顧客視点

合意形成する力

入力を完了（いつでも修正できます）

すり合わせ | 成長支援の対話をサポートする

ターゲット時期の入力

本人の意思の入力

力やスキルの認識合わせ

プラン設定

部下やメンティー

上司やメンター

〈力やスキルの自己認識チェック／上司も部下についてチェック〉

- あらかじめ部下個人単位で設定されている、それぞれの力やスキルの項目をクリック。

The screenshot displays the Kakeai web application interface. On the left is a blue sidebar with navigation links: People, ToDo, Memo, Data, and Knowledge. The main content area shows the profile of '本田英貴' (Honda Eiki), marked as 'Your Manager'. Below the profile are tabs for '今後の1on1', '1on1履歴', 'ToDo', 'メッセージ', 'Memo', '特性', 'すり合わせ' (selected), and '気づき'. A blue button labeled '未完成のすり合わせ' is visible. A message states: 'Step3に進みました！ 力やスキルの項目をクリックして、必須項目に回答してください。' Below this, a progress bar shows 'Step1' (安藤幸子さんの 3 年 0 〈2024年11月〉 へ向けて) and 'Step2' (3年0ヶ月後 (2024年11月) の ありたい姿). 'Step3' is highlighted with a blue button labeled '「現在の力・将来必要であると思う状態」と「支援プラン」'. The main content area features a circular radar chart with eight axes, each labeled with a skill and marked '未' (Not): '合意形成する力', '巻き込む力', 'やり抜く姿勢', '計画を修正する力', '当事者意識', '顧客視点', '振り返る力', and '説得力'. A red line connects the text 'それぞれの力やスキルの項目をクリック' from the previous slide to the '振り返る力' label on the chart. The bottom of the chart is labeled 'グレード2'.

すり合わせ | 成長支援の対話をサポートする

ターゲット時期の入力

本人の意思の入力

力やスキルの認識合わせ

プラン設定

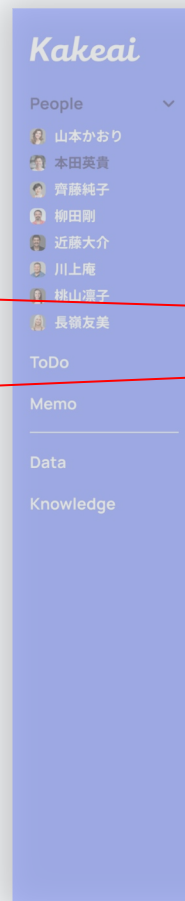
部下やメンティー

上司やメンター

〈力やスキルの自己認識チェック／上司も部下についてチェック〉

- 双方が個人ワークをします。
- 現在の力と、将来必要であると思う状態をチェックします。
- 部下は自己認識を選択。
上司は部下について選択します。

※数値は10段階までで企業ごとに設定可能。数値に対する定義があれば、それを表示（マウスをあてると表示される）することも可能です。



仮説構築力についての「認識合わせ」と「支援プラン」

必須項目に回答してください 保存

仮説構築力 (グレード2)

課題の解決や狙いの実現へ向けて、適切な材料・経験・目の前の状況等を踏まえ仮説を立てる力。

認識合わせ | 現在の力や将来必要であると思う力をお互いが入力します。「認識合わせ結果」は1on1実施時に入力できます。

安藤幸子さんの現在の力は? (必須)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
自己認識										
マネジャー										
認識合わせ結果										

安藤幸子さんの意思を踏まえて、3年0ヶ月後 (2024年11月) に必要であると思う状態は? (必須)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
自己認識										
マネジャー										
認識合わせ結果										

仮説構築力についてのメモ (任意)

本田英貴

相手がメモを記入できるスペースです。

安藤幸子

自分がメモを記入できるスペースです。

ナレッジプロジェクト_議事録.xls

支援プラン (マネジャーが入力) | 現在と将来の差や、強みや課題を踏まえ支援プランを設定しましょう (任意)

本田英貴さんはどう関わりますか?

☐ してみせる ☐ 教える ☐ 考え抜くことを支援する ☐ 責任を持って思い切り任せ ☐ その他

本田英貴さんは具体的にどのように関わりますか?

本田英貴

例えば、どういうシーンで、どのように関わる?

すり合わせ | 成長支援の対話をサポートする

ターゲット時期の入力

本人の意思の入力

力やスキルの認識合わせ

プラン設定

部下やメンティー

上司やメンター

〈力やスキルの自己認識チェック／上司も部下についてチェック〉

- それぞれが入力を終えたタイミングでメール等でお知らせします。また、1on1のトピックとして「認識合わせをする」を選択できるようになります。

Kakeai

People

山本かおり
本田英貴
齊藤純子
柳田剛
近藤大介
川上庵
桃山凜子
長嶺友美

ToDo

Memo

Data

Knowledge

本田英貴 Your Manager

今後の1on1 1on1履歴 ToDo メッセージ Memo 特性 すり合わせ 気づき

未完成のすり合わせ

おつかれさまでした。
本田英貴さんが入力を完了すると、1on1で認識合わせができます。
本田英貴さんが入力を完了したらメール等でお知らせします。しばらくお待ちください！

Step1 安藤幸子さんの 3 年 0 (2024年11月) へ向けて

Step2 3年0ヶ月後(2024年11月)の
ありたい姿

Step3 「現在の力・将来必要であると思う状態」と「支援プラン」

グレード2

安藤幸子

以前に比べ、担当している仕事を着実に進めることや、より効率を高めるためのアイデアを出すことはできるようになってきたように感じている。
将来についてはしっかりとイメージしきれていない部分があるものの、アイデアを出すだけではなく主体的に実行をリードし、組織としてより大きな仕事にチャレンジできるようになっていた。
また、自分自身を見つめる意味でも社外のネットワークは大切だと感じており、業務をきちんと行いながら、これまで通り継続的に外と接点を持っていきたいと思っている。

書き方の例

仮説構築力

巻き込む力

やり抜く姿勢

計画を修正する力

柔軟性

耳を傾ける姿勢

当事者意識

顧客視点

合意形成する力

Copyright 2022 KAKEAI, Inc. All Rights Reserved.

38

すり合わせ | 成長支援の対話をサポートする

ターゲット時期の入力

本人の意思の入力

力やスキルの認識合わせ

プラン設定

部下やメンティー

上司やメンター

〈力やスキルの自己認識チェック／上司も部下についてチェック → 1on1で認識を合わせる〉

- 1on1ミーティングで対話により認識を合わせます。
- 必要に応じて、それぞれについてメモを残したり、ファイルを添付することもできます。

Kakeai

People

山本かおり
本田英貴
齊藤純子
柳田剛
近藤大介
川上庵
桃山凜子
長嶺友美

ToDo

Memo

Data

Knowledge

本田英貴 Your Manager

今後の1on1 1on1履歴 ToDo メッセージ Memo 特性 すり合わせ 気づき

最新のすり合わせ 履歴 2021/04/21 2020/10/31 2020/04/13 2019/10/15 新しいすり合わせを実施

力やスキルの認識を合わせが完了しました！
本田英貴さんは、ANDOH DOHAN HONDAさんの現在と将来の力やスキルの差や、強みや課題を踏まえ、必要に応じて支援プランを設定しました。支援プランが入力されている項目は1on1のトピックとしていつでも選択できる状態になり、継続的な成長支援に繋がります。

安藤幸子さんの 3 年 0 (2024年11月) へ向けて

3年0ヶ月後(2024年11月)のありたい姿

「現在の力・将来必要であると思う状態」と「支援プラン」

安藤幸子

以前に比べ、担当している仕事を着実に進めることや、より効率を高めるためのアイデアを出すことができるようになってきたように感じている。
将来についてはしっかりとイメージしきれていない部分があるものの、アイデアを出すだけでなく主体的に実行をリードし、組織としてより大きな仕事にチャレンジできるようになっていたい。
また、自分自身を見つめる意味でも社外のネットワークは大切だと感じており、業務をきちんと行いながら、これまで通り継続的に外と接点を持っていきたいと思っている。

書き方の例
皆が目標に向かって、お互いを理解しながら協力し合っているような組織にいたい。
部署でいえば、今と同じ企画系の部署。

グレード2

仮説構築力

巻き込む力

やり抜く姿勢

計画を修正する力

柔軟性

耳を傾ける姿勢

顧客視点

合意形成する力

Copyright 2022 KAKEAI, Inc. All Rights Reserved.

39

すり合わせ | 成長支援の対話をサポートする

ターゲット時期の入力

本人の意思の入力

力やスキルの認識合わせ

プラン設定

上司やメンター

〈プランを設定し、1on1につなげる〉

- 認識合わせの途中や完了後に、支援プランを作成できます。
 - 支援プランを設定した「力やスキル」の項目は、1on1のトピックとして、いつでも選択できる状態になります。
- 会話しっぱなしにせず、しっかりと日常的な支援につなげます。

仮説構築力についての「認識合わせ」と「支援プラン」

仮説構築力 (グレード2)

課題の解決や狙いの実現へ向けて、適切な材料・経験・目の前の状況を踏まえ仮説を立てる力。

認識合わせ | 現在の力や将来必要であると思う力をお互いが入力します。「認識合わせ結果」は1on1実施時に入力できます。

安藤幸子さんの現在の力は？ (必須)

自己認識: 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

マネジャー: 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

認識合わせ結果: 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

安藤幸子さんの意思を踏まえて、3年0ヶ月後 (2024年11月) に必要であると思う状態は？ (必須)

自己認識: 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

マネジャー: 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

認識合わせ結果: 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

仮説構築力についてのメモ

ANDOH DOHAN HO... | 本田英貴

相手がメモを記入できるスペースです。

自分がメモを記入できるスペースです。

ナレッジプロジェクト_議事録.xls

支援プラン (マネジャーが入力) | 現在と将来の差や、強みや課題を踏まえ支援プランを設定しましょう (任意)

本田英貴さんはどう関わりますか？

☐ してみせる ☐ 教える ☐ 考え抜くことを支援する ☒ 責任を持って思い切り任せる ☐ その他

本田英貴さんは具体的にどのように関わりますか？

ナレッジプロジェクトは成長支援の非常によいテーマであるため、関係者 (特に営業2部の山田課長や3部の高下部長) へきちんと説明をしておきつつ責任を持ってプロジェクトリーダーを思い切りまかせる。失敗もあるかもしれないが、1on1の中で常に振り返りながら進めていきたい。

ストレッチした業務であることはよく理解しているので、安藤さんも心配せずに思い切り望んで欲しい。

任せるといっても、私が何もしないというわけではないので、壁打ちや考えの整理や思考を深めるために私をどんどん使って欲しい。

すり合わせ | 成長支援の対話をサポートする

ターゲット時期の入力

本人の意思の入力

力やスキルの認識合わせ

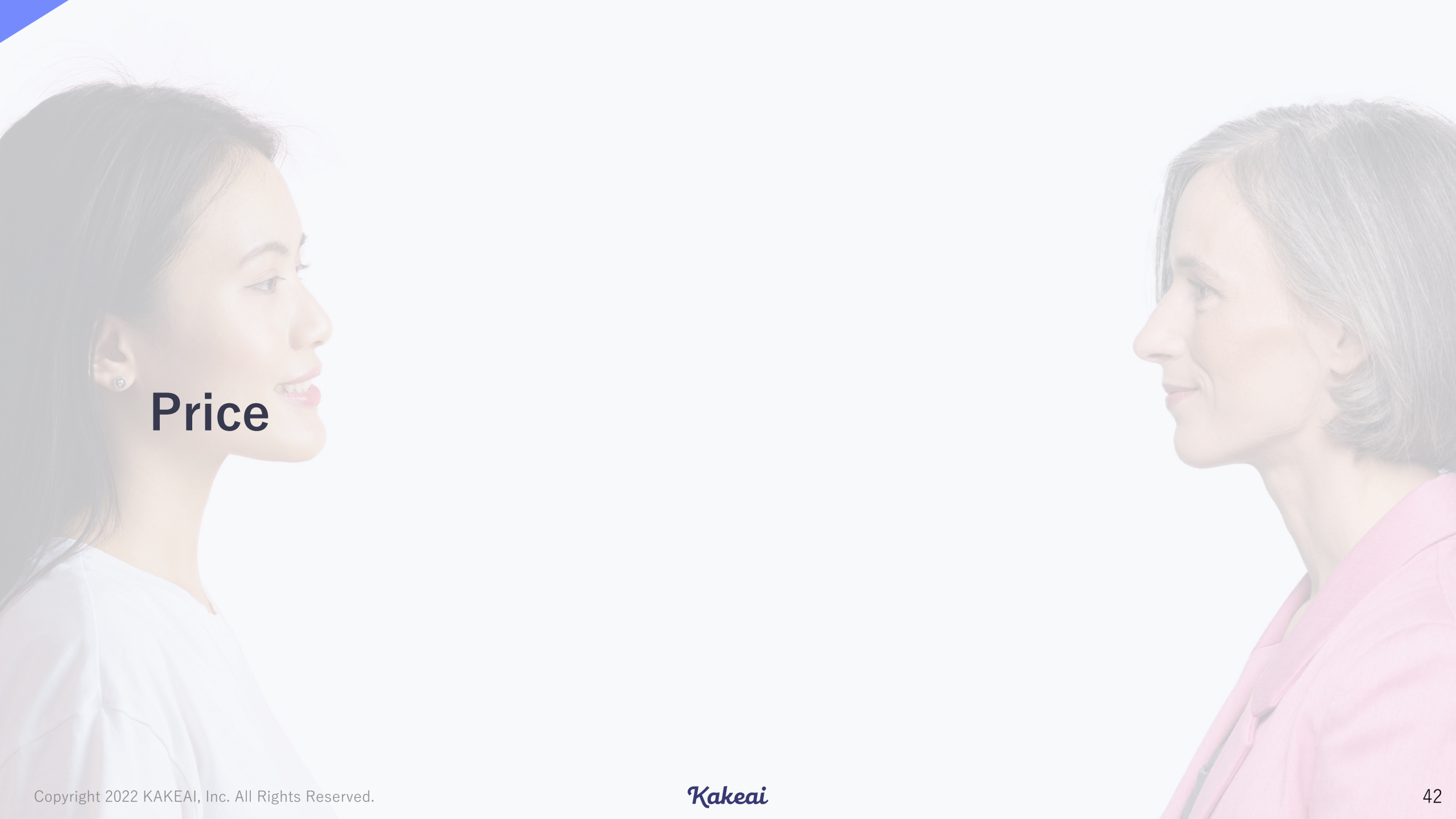
プラン設定

上司やメンター

〈プランを設定し、1on1につなげる〉

- 認識合わせの途中や完了後に、支援プランを作成できます。
 - 支援プランを設定した「力やスキル」の項目は、1on1のトピックとして、いつでも選択できる状態になります。
- 会話しっぱなしにせず、しっかりと日常的な支援につなげます。

The screenshot displays the Kakeai application interface. On the left is a sidebar with a blue header 'Kakeai' and a list of people: 山本かおり, 本田英貴 (Your Manager), 齊藤純子, 柳田剛, 近藤大介, 川上庵, 桃山凜子, and 長嶺友美. Below this are sections for 'ToDo', 'Memo', 'Data', and 'Knowledge'. The main content area shows a 1on1 session with 本田英貴 (Your Manager). At the top, there are tabs for '今後の1on1', '1on1履歴', 'ToDo', 'メッセージ', 'Memo', '特性', 'すり合わせ' (selected), and '気づき'. Below the tabs, there's a section for '最新のすり合わせ' with a history of dates: 2021/04/21, 2020/10/31, 2020/04/13, and 2019/10/15. A button '新しいすり合わせを実施' is present. The main content area is divided into three sections: '仮説構築力' (Hypothesis Building Ability), '計画を修正する力' (Ability to Revise Plans), and '信頼関係構築' (Building Trust Relationships). Each section has a description and a status. Below this, there's a section for '安藤幸子さんの 3 年 0 (2024年11月) へ向けて' (Towards Ms. Ando Yukiko's 3 years 0 (November 2024)). It shows a timeline of '3年0ヶ月後 (2024年11月) のありたい姿' (Desired state 3 years 0 months later (November 2024)) and a checklist for '「現在の力・将来必要であると思う状態」と「支援プラン」' (Current abilities / State I think will be necessary in the future and 'Support Plan'). A radar chart titled 'グレード2' (Grade 2) shows various skills: '仮説構築力' (Hypothesis Building Ability), '巻き込む力' (Ability to Engage), 'やり抜く姿勢' (Attitude to Overcome), '計画を修正する力' (Ability to Revise Plans), '当事者意識' (Ownership), '顧客視点' (Customer Perspective), and '合意形成する力' (Ability to Form Consensus). A text box on the left contains a message from 安藤幸子 (Ms. Ando Yukiko) about her goals and challenges. At the bottom, there's a section for '書き方の例' (Example of Writing Style).

A background image showing two women in profile, facing each other. The woman on the left is younger with dark hair, wearing a white top. The woman on the right is older with grey hair, wearing a pink top. The word "Price" is overlaid on the left side.

Price

価格 | スタンダードプラン

※状況や狙いに合わせてより便利に使えるミディウムプランや、エンタープライズプランもございます。

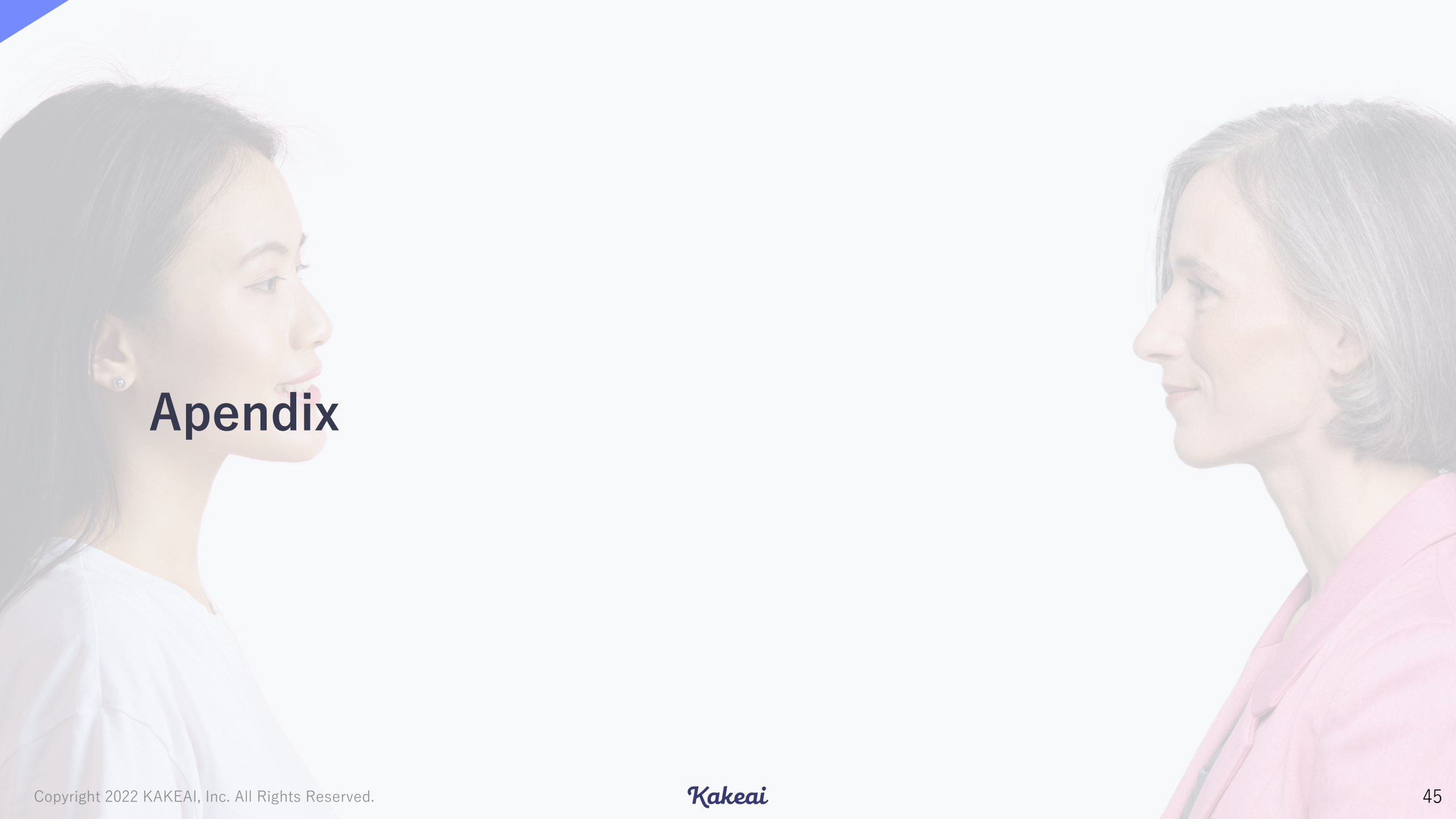
9月末までの利用開始キャンペーン中です。「初期費用は無料」さらに、長期契約ではなく「毎月の更新」でスタートいただけます。

マネジャー権限 ユーザー数 メンバーやシステム管理者など、マネジャーやメンターの立場で利用するユーザー以外は、人数無制限・無料です。		5名まで	6-10名まで	11-30名まで	31-100名まで	101名以上
初期費用		10万円	20万円	30万円	40万円	100万円
月額費用	固定	5万円	10万円	10万円	10万円	個別お見積り
	従量	なし	なし	マネジャーユーザー数11名以上は、1マネジャーあたり8,000円	マネジャーユーザー数11名以上は、1マネジャーあたり7,000円	個別お見積り
契約期間		月毎の更新	月毎の更新	12ヶ月	12ヶ月	12ヶ月

価格 | ミディアムプラン

9月末までの利用開始キャンペーン中です。「初期費用は無料」さらに、長期契約ではなく「毎月の更新」でスタートいただけます。

マネジャー権限 ユーザー数 メンバーやシステム管理者など、マネジャーやメンターの立場で利用するユーザー以外は、人数無制限・無料です。		5名まで	6-10名まで	11-30名まで	31-100名まで	101名以上
初期費用		20万円	30万円	40万円	50万円	150万円
月額費用	固定	7万円	14万円	14万円	14万円	個別お見積り
	従量	なし	なし	マネジャーユーザー数11名以上は、1マネジャーあたり11,200円	マネジャーユーザー数11名以上は、1マネジャーあたり9,800円	個別お見積り
契約期間		月毎の更新	月毎の更新	12ヶ月	12ヶ月	12ヶ月

A background image showing two women in profile, facing each other. The woman on the left is younger with dark hair, wearing a white shirt. The woman on the right is older with grey hair, wearing a pink jacket. They are both smiling slightly. The word 'Apendix' is overlaid on the left side.

Apendix

1on1が重視される背景

雇用を取り巻く環境の変化

事業環境の変化

労働力人口減少

多様化

雇用の流動化

変動性・不確実性・複雑性・曖昧性

従業員一人ひとりの視点に立った
高頻度かつ連続的な接点の重要度向上

最前線の組織や管理職に求められる、
部下一人ひとりとの強固な接点と力の引き出し



× 〈COVID-19〉働き方の変化によるマネジメントの難度向上

「指示命令中心の業務ミーティング」や「複数人で実施するミーティング」とは別の、
「上司部下の継続的なミーティング（1on1）」の必要性が向上。



他の1on1ツールや
タレントマネジメントシステム等に備わっている1on1機能との
比較検討において、Kakeaiは100%選定されています。
(2022年6月現在)

